記 者 発 表 資 料

平成２１年１０月１９日
東北国際物流戦略チーム

「出前説明会 in山形」開催！

～ 東北国際物流戦略チーム、第３回目となる出前説明会を開催 ～

１０月２３日（金）　寒河江市技術交流プラザ

東北国際物流戦略チーム（事務局：(社)東北経済連合会、東北地方整備局、東北運輸局）では、**１０月２３日(金)「出前説明会 in山形」を寒河江市技術交流プラザで開催**します。

東北地域で発生・消費されるコンテナ貨物の多くは、京浜港等で取り扱われており、企業における物流コストの増大等が課題となっております。

「出前説明会」は、東北の港湾利用促進を目的として、東北地域内に立地する企業を対象に開催しているもので、今回が岩手県(北上市)、福島県(福島市)に続く第３回目の開催となります。

【出前説明会 概 要 】

◆日時：平成２１年１０月２３日（金）　１４時００分～１５時００分

◆場所：寒河江市技術交流プラザ　２階 第２研修室
（山形県寒河江市中央工業団地153-1）

◆説明会次第（案）
１．主催者あいさつ
２．東北地方の国際物流の現状について
・東北の国際物流の現状（東北経済連合会）
・酒田港について（山形県）
３．転換（成功）事例紹介
４．質疑

＜添付資料＞　○外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率【資料－１】
○出前説明会実施イメージ【資料－２】
○開催場所案内図【資料－３】

＜取　　材＞　○当日は、報道記者席を用意しております。
○説明会終了後、出席企業との懇談会を行いますが、企業情報を取り扱うため“非公開”とさせて頂きます。

＜発表記者会＞　宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、山形県政記者クラブ

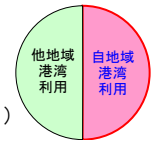
【問い合わせ先】　国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 港湾計画課
電話０２２－７１６－０００５
課　　長　笠原（かさはら）　薫（かおる）
課長補佐　晴山（はれやま）　真澄（ますみ）

【資料－１】外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率

国土交通省

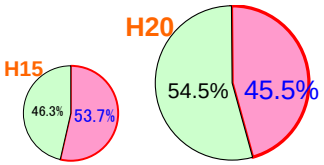
■外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率（内航フィーダー除く）

生産消費量
（単位：トン/月）



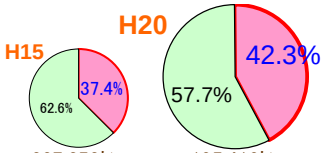
東北７県

【中国】 8.2%減



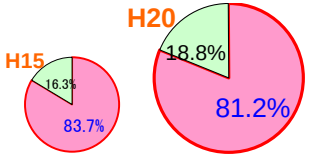
242,900トン減

【北陸】 4.9%増



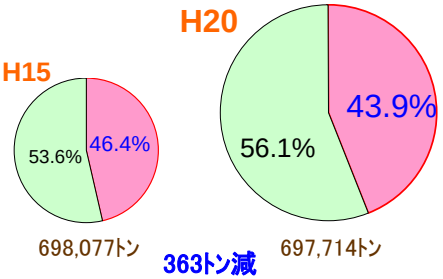
31,836トン減

【北海道】 2.5%減



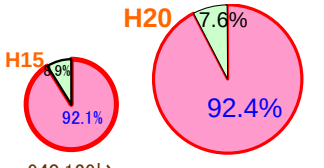
18,821トン減

【東北】 2.5%減



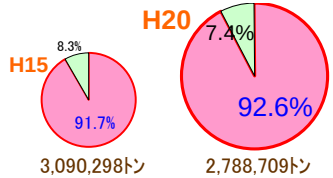
363トン減

【九州・沖縄】 0.3%増



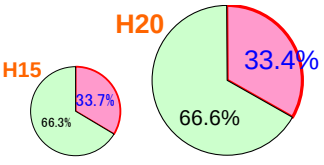
22,809トン増

【近畿】 0.9%増



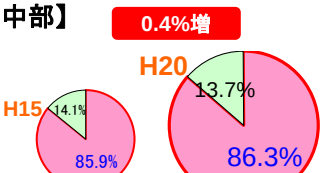
301,589トン減

【四国】 0.3%減



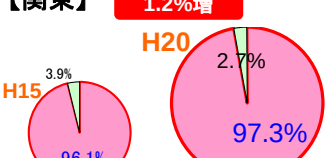
31,453トン減

【中部】 0.4%増



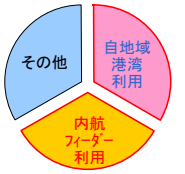
350,060トン減

【関東】 1.2%増



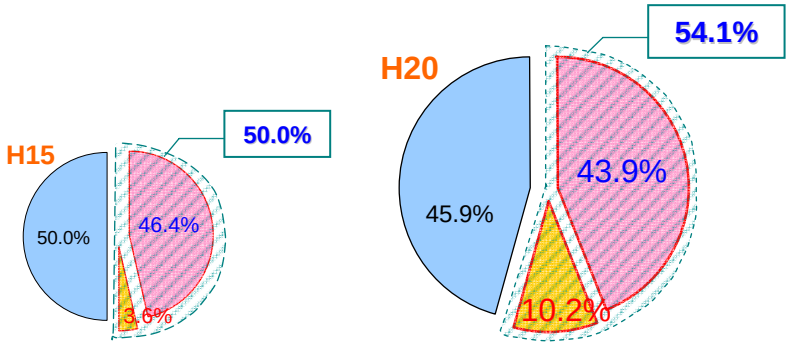
401,096トン減

■外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率（内航フィーダー含む）



【東北】

内航フィーダー利用を含めた自地域港湾利用率：**4.1%増**

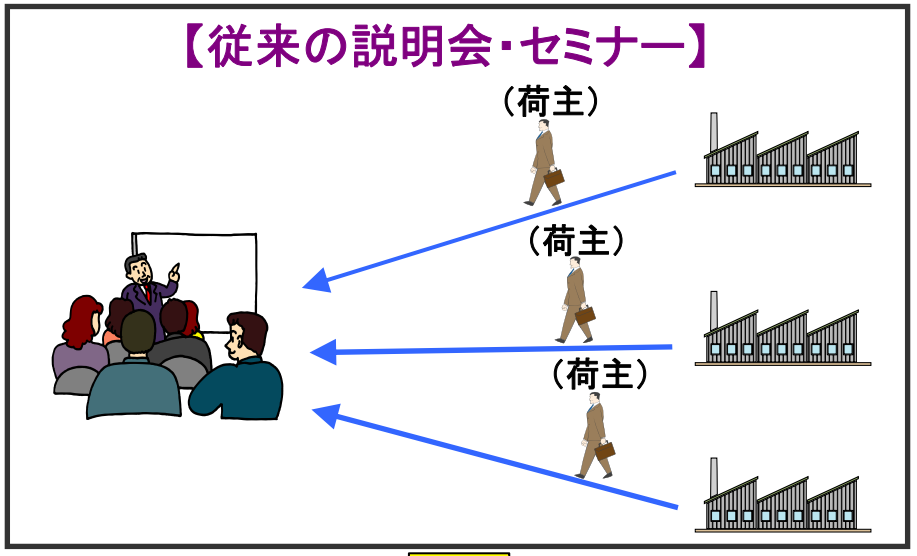


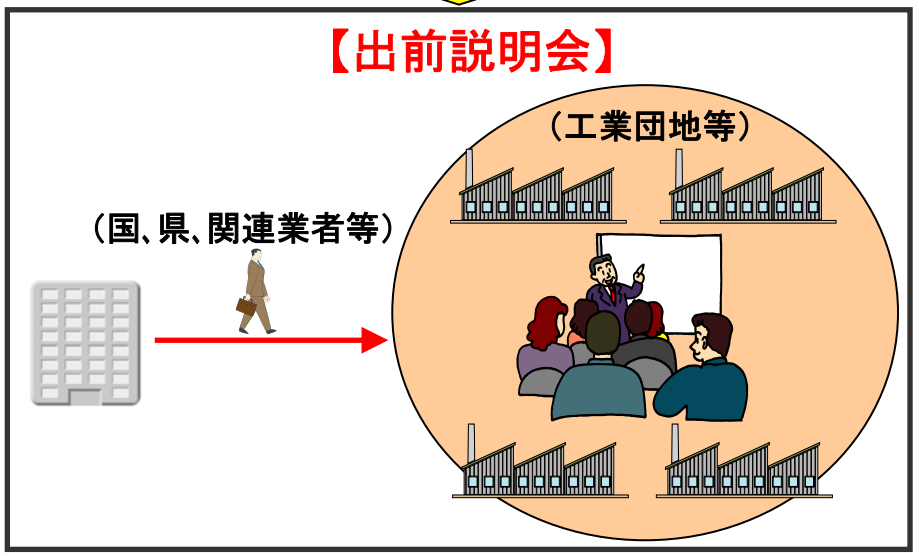
資料：全国輸出入コンテナ貨物流動調査（平成15年度・平成20年度）より作成

【資料-２】出前説明会実施イメージ

国土交通省

工業団地等の荷主から近い場所で説明会を行うことによって、
荷主にとって訪れやすい説明会になり、潜在的な荷主を発掘する。





○出前説明会の内容
- 東北港湾の利用によるメリットを提示
- 転換（成功）事例集等を用いて説明

○説明会の体制
- 戦略チームが主体となって行う。
- 知識、経験豊富な実務者も立ち会う。

- 公的機関が加わることで信頼度がアップ
- 出席者からの質問等に対応
- 説明会後のフォローアップが円滑化



昨年度開催した出前説明会（北上地区）の状況

【資料-３】開催場所案内図

国土交通省

■ 寒河江市技術交流プラザ >>>

〒991-0061
山形県寒河江市中央工業団地153-1
TEL:0237-86-1991

